

第3回地域検討会での意見（統合の方法について）

- ・保護者は、子どもが引け目を感じるのでは、と不安に思っている。
H26.4に1年延びているので、希望だが合併で何とかできないか。
- ・十分話し合って、できれば地域全体が納得した形をとりたい。なので、編入より地域皆で新しい学校を作り上げていく合併の形がいい。
- ・周囲の人から、新しい名前でも合併の形がいいよね、という声がある。
地域全体で学校を作る合併がいい。
舟栄のオレンジャーを残したいとかそういったものも含めて相談しながら新しいものを作っていけばいい。
- ・子どもが引け目を感じないよう新しいスタートラインに立てる合併がいい。
- ・合併がいい。舟栄に行くということになると編入させられるという感じになるので、名前が新しくなれば前向きに希望を持てるだろう。
- ・合併が理想。H26.4は死守したい。合併ですごく時間がかかるなら合併にこだわらない。
- ・合併してほしい。数の少ないものが大きいほうへ入るのが当たり前という風に考えてほしくない。長引くなら仕方がないとも思うが、理想は新しい気持ちで、合併で統合してほしい。
- ・将来的に小学校の統合も視野に入れ、小学校の長い伝統を考えると、非常に難しい話になる。舟栄、入舟の気持ちもあるが、やはり合併がいい。
- ・子どものことを考えると、合併と思うが、「編入がいい」という入舟小の保護者が納得できるか・・・
- ・下町を代表するような中学校の名前にしたらいいのでは、なので合併がいい。
- ・校名は捨てがたいものがあるが、合併して子ども達が新しい学校をつくという気持ちで進んでほしい。
- ・子ども達が負い目を感じるのではないか。気持ちの面でソフトな形の合併で。

- 数の多い少ないではなく、子ども達が自分で新しい学校を作っていくという気持ちでいけるよう、合併。
- 合併という理想も分かるが、入舟小学校保護者の立場では編入が自然。この話がこじれるほど子ども達の気持ちが固執するのが怖い。名前が変わっても、二葉の子が舟栄に来ることは変わらない。実際に名前が変わることで子ども達に何が変わるのか、私は何も変わらないと思う。それよりも編入で心配する子どもの気持ちに対応し、不安を解消するために2年間使うことが良いと思う。
- どちらもなくすのは理想論。編入して「舟栄」とするのがいい。
- 個人的には舟栄の名前を変えるのはいかななものかと思う。
- どちらでもいいと思うが、子ども達にとって一番いい合併がいい。
- 経済的に見て舟栄に編入がいい。
- 生徒数が逆だったらどうだろうか。当初はできるだけ早くと思い、編入がいいと思っていたが、H26なら合併。
- 統合を早く実現すべき。編入であっても合併であっても基本的に一緒になるというのが大事。編入と合併の方法を説明した資料、編入されたほうはなくなってしまう、そんなふうに書いてあるがそうではない。二葉にも舟栄にもそれぞれに教育目標を掲げて、一生懸命やっている。飛び出せオレンジとか、今あるいいものがいろいろある。それをいかにつなげていくかが重要。
- 単純に時期が大事。早く実現するんだったら、編入してでもすべき。皆で理想をもって新しい学校を作るということであれば、編入でも合併でもそのこと事態どうでもいいこと。編入であれば早急にすべき。長期的にじっくり時間をかけて、わだかまりなく統合するのなら合併でもいいのでは。

- ・ 舟栄中学校保護者のほとんどは編入に賛成である。
 人数が増えれば新しい環境になるのだから編入でもいいのではという意見もあった。一番の問題は在校生の気持ち。
 合併するなら、子ども達がスムーズに一緒になれるよう、2年かけて丁寧にすべきと思うが、編入を望む保護者が納得するだろうか。
 具体的に一緒になった時にどうなって、利点はこうだと示せば理解されるのではないかと。合併が理想だが、編入もやむなし。
- ・ 子どもの気持ちを考えれば、合併がいい。
- ・ 新しい学校を作るには合併がいいだろう。
- ・ 子ども達が新しいスタートラインに立つことができるよう合併がいい。
 新しい地域になるよう、皆の気持ちが一緒になれば、いろんな問題もクリアできると思う。
 先に統合することが見えているのだから、学校同士が一緒になって早めに交流を進めていただきたいと検討委員会として学校に申し込みたい。
 両校の子ども同士の交流、顔を合わせえることを早くしてほしい。
 歴史も大事だ。今あるものも残したい気持ちはあるのだから、いいものは残す、そういうことで進めばいい。
- ・ 子どもの気持ちを考えて合併。
- ・ 行政を動かすのは地域。こんなにいい学校があるじゃないかと皆が来たがるような学校を地域皆で作っていくそんな考えで進みたい。
- ・ 編入にしても、新しい学校を作る理念は同じ。編入だと下になると思われている。統合して皆で新しい学校を作って、新しい地域を作っていくという理念は共通にあると思う。その方法が編入なのか合併なのかという事。
 事務的にも早くできる方法がないのかという事を考えている。
 二葉が舟栄に編入しても、本当に舟栄中になるのではなく、名前だけが変わる。その子供にとって青春は今しかないのだから早くしてあげたい。
- ・ 皆で新しいものを作って行こうというモチベーションを保ちながら、進めていこう。合併で新しいものをつくるというものがあるから前に進める。
- ・ 合併だが、それぞれの伝統などを引き継ぎながらいっしょになって合体したものを作っていくというのはどうか。

- ・ 編入でも生徒が変わるのだから、今まで通り全く同じとはならない。ある程度引き継ぎながら、新しいものを作っていく。

合併は、全くゼロからのスタートではなく、それぞれの良いものを引き継いでより良い新しい学校を作っていくこと。資料はわかりやすく書いてあるため、閉校する学校が全くなくなるイメージを持たれるのだろうと思う。
- ・ それぞれの校区がお互いどんな地域か良く分かっていないと思う。

合併だとお互いの良いものを寄せて新しい学校を作っていく感じがする。

1年延びた事によって合併もあり得るのかな、と感じている。
- ・ 編入も合併も同じように言われているが、舟栄側は合併して閉校する覚悟ができていない。そこが一番引かかる。舟栄がなくなるなら、合併なんてしなくていい、というのが今の段階でのほとんどの保護者の意見。
- ・ 結局、編入も合併も考え方は同じ事。そこで名前をどうするか、次回考えればいいのではないか。
- ・ 舟栄の名前は入舟と栄からとつもの。それほどこだわらないが、校歌は残してほしい。
- ・ 合併も編入もどっちのいいものを持ち寄って新しい学校を作るという考えであれば、どっちも同じだ。こだわる事はない
- ・ 子どもたちは編入にしる合併にしる、あまりこだわらないのではないか。